

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

開催月日	令和5年1月13日(金)		
開催時間	10:00~12:30		
開催場所	新有楽町ビル		
主催者	地方議員研究会		
研修会等の名称	地方議会研究会(自治体の情報 基礎編)		
講師等の氏名等	行政システム会社行政システム総研 顧問 榎並 利博		
	<p>1. 住民サービスの要、住民基本台帳とマイナンバー EBPM(Evidence Based Policy Making) (1)政策目的を明確にする 自治体における情報管理を保有・管理している機関のチェック 地方自治法第1条2 住民の福祉の増進、自主的かつ総合的に実施する役割を担う。 covid19 ⇒自治体常識の打破</p> <p>2. 住民と地域をつなぐ地図情報 マイナポータル アクセス記録~ マイナンバー制度は、住基ネットを基盤にして構築されている。 3. 住民の生活を支える税と社会保障 住民税と所得税 社会保障業務(複雑の制度は申請できるか?⇒改善必要)</p> <p>4. 住民・地域と行政をつなぐ地図情報 総合型のGIS導入でデータの重複を防ぐ 地番と住所⇒地番参考図 Fairfax Country, VA(米国)(土地の情報、経過的情報)Values History 掲載している</p> <p>5. インターネットと住民サービス 企業においては、BPRの手段として活用 地方分権一括法 2004年4月施行 法令の解釈権は地方自治体にある。⇒業務プロセスを再構築していく。⇒コロナ禍 市民と行政をつなぐインターネット⇒視覚化、オープンデータ、協働化ツール:ちばレポ fe.Decidim(参加型合意形成プラットフォーム)を活用したまちづくり自治体ごとの死亡率 Participatory Budgeting 市民参加型予算編成 fe.生駒市「いこまち宣伝部」、NY</p> <p>6. 情報セキュリティとサイバー攻撃 個人情報保護法 2015年改正 要配慮個人情報【改正】人種、信条、社会的身分、病歴 等 マトメ 自治体はRBA管理から、今後はSGDsの観点から、住民の福祉の向上とより良い生活環境が作れるよう、自治体と住民の生活の利便性を追求したサービスを提供するための手段とするようより協働化した活用が望まれる。また、自治体の先験的な取り組みが必要とされる。</p>		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	旅費		
	宿泊費		
	合計		

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

開催月日	令和5年1月13日(金)		
開催時間	14:00～16:30		
開催場所	新有楽町ビル		
主催者	地方議員研究会		
研修会等の名称	地方議会研究会(自治体と情報 応用編)		
講師等の氏名等	行政システム株式会社行政システム総研 顧問 榎並 利博		
	<p>1. 情報化の動向とデジタル・ガバメント</p> <p>2. 自治体戦略2040構想と自治体DX推進計画 「自前のシステム開発と運用から「標準準拠とガバメント・クラウド」へ ①自治体の情報システムの標準化・共通化 ②マイナンバーカードの普及 23年3月まで ③自治体の行政システムのオンライン化 ④自治体のAI/RPA の利用推進 25年度までに取り組む パソコンからスマホへ</p> <p>3. デジタル社会形成整備法と個人情報保護法見直し 新型コロナで変わったデジタル政策 デジタル庁の創設 デジタル関連法: 公人情報法保護法制度の見直し⇒個人情報の定義の統一 個人情報保護制度のあり方⇒議会へも影響</p> <p>4. Society5.0とデジタル・トランスフォーメーション デジタルトランスフォーメーション(DX) 金融分野のDX: 現金からキャッシュレスへ ビデオ・カメラのDX: ネットへ、デジタル化・スマホへ移行</p> <p>5. 新型コロナとデジタル改革関連法(新IT基本法とデジタル庁創設)</p> <p>6. 自治体システムの標準化とガバメント・クラウド⇒標準化基本方針 「政府DX」が進行: 「地方自治」「地方分権」が施策の円滑・効果的な実施の支障 マトメ 自治体のDX推進の事例としては、単にデジタル化を進めるだけではなく、業務の無駄を削って価値創造にシフトする取組みである。自治体としては、DX憲章を作成し、新たな価値創造に挑戦する自治体やデジタル・ガバメント宣言をして市民に利便性や快適性をアピールする。DX推進計画を公表する自治体やDXセンターを拠点にDXを支援する自治体もある。市民の生活の利便性を向上する取組みや環境の快適性を追求する取組みが推進されている。</p>		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会費		20,000
	旅費		11,500
	宿泊費		16,600
	合計		48,100